



公明党
久 八寸志



長崎平和ハーフマラソンへの取組

問 令和2年度に開催を予定していたフルマラソンから参加人数が大きく変化したことに対し、変更前にエントリーしていた方々へ、何らかの配慮はないのか。また、参加者に対する平和への意識調査について、調査内容・方法、調査後の活用や発信方法を伺いたい。

答 令和2年度の長崎平和マラソンにエントリーしていた一部の方に対しては、参加意向の有無等についてアンケート調査を行っており、その結果をもとに、優先エントリー枠を設けるなど調整していく。また、平和意識調査については、本大会に参加する幅広い世代に、本市の平和への思いに触れていただく絶好の機会であると考えているため、本大会で実施する予定として、調査内容や方法等については、今後、実行委員会等で協議していく。



公明党
林 広文



市営住宅空き駐車場の有効活用

問 市営住宅の駐車場については、原則、入居者の使用に限られているが、入居者の利便性向上や新たな財源確保を目的に、空き駐車場の有効活用を図ろうとする自治体もある。本市も市営住宅空き駐車場の有効活用について、検討すべきであると考えているが、市の見解を伺いたい。

答 入居者の減少や高齢化の進展により、駐車場の利用状況は減少傾向にある。余裕区画の活用については、新たな財源確保の観点からも進めていくべきものであると認識しており、第2期長崎市行政経営プランの実施計画において、余裕区画へのコインパーキングの設置を実施することとしている。令和8年度中の一部実施を目指し、民間事業者による運営を前提として、導入の可能性を検討していく。



日本共産党
中西 敦信



長崎市いじめ防止基本方針の見直し

問 文部科学省は昨年8月にいじめの重大事態の調査に関するガイドラインを改定した。当該ガイドライン改定を踏まえて、本市のいじめ防止基本方針を見直し、いじめ対応の改善を図るべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

答 いじめ問題への対応は、学校における最重要課題の一つと捉え、いじめの防止やいじめの早期発見早期対応に努めている。国の「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」が昨年改定され、さらに円滑かつ適切な調査の実施及び児童生徒や保護者に寄り添った対応が求められる。いじめ防止対策のさらなる強化を図り、いじめから子どもを守るため、長崎市いじめ防止基本方針が法やガイドラインに沿ったものとなるよう、早期に見直しを検討していく。



ながさき次世代の党
梅本けいすけ



市長の交際費

問 市長の交際費は、膨大な数の支出がなされ、市民から見ても、税金の私的流用であると捉えられかねないような支出が多々見受けられる。今後「長崎市長等交際費支出基準」の見直しが必要であると考えているがいかがか。

答 交際費は、地方自治法施行規則で定められた歳出予算区分のひとつであり、様々な公的行事や地域行事、また、市内外の関係機関や団体との円滑な関係を構築・維持するために支出している。「長崎市長等交際費支出基準」は、交際費の支出にあたり、交際上必要と認められる相手方に対し、社会通念上儀礼の範囲内の額を支出するために策定しているものであるが、社会通念は、時代と共に変化するため、他都市の事例等も参考にしながら、社会情勢等も十分に考慮しつつ、時代に合った適正な対応ができるよう努めていく。